秩父市橋梁長寿命化修繕計画 (個別施設計画)





令和2年9月 (令和4年10月改訂)





目 次

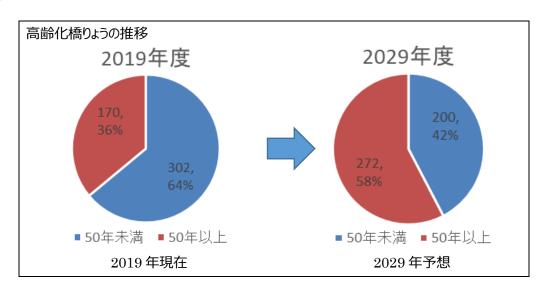
1.	はじめに	1
2.	対象施設	3
3.	計画期間	3
4.	老朽化対策における基本方針	4
5.	個別施設の状態等!	5
6.	対策内容と実施時期	6
7.	新技術等の活用方針	8
8.	集約化・統廃合等の検討	9
9.	費用縮減に関する具体的な方針1	1



1. はじめに

秩父市では、平成25年3月に秩父市橋梁長寿命化修繕計画(橋長15m以上87橋:車道橋)を策定し、計画に基づき修繕工事を順次実施している状況です。平成26年7月から法定点検を実施しており、1巡目の定期点検が完了したことにより、残りの385橋を含めて対象橋梁の健全性に関する基礎データの収集・把握が可能となったため、管理橋梁全体の472橋について、今後実施すべき予防的修繕や架け替えのための更なる効率的・効果的な「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

令和元年度(2019 年度)未現在 472 橋の市道橋を管理しています。このうち建設後 50 年以上の橋梁は約 36%ですが、10 年後には約 58%と高齢化が進みます。従来の『傷んでから治す管理』を継続した場合、維持管理コストが膨大となり、道路利用者へ安全・安心なサービスを提供することが徐々に難しくなります。



このため秩父市では、平成25年度(2013年度)から橋梁長寿命化修繕計画を策定し、予防的な修繕及び計画的な架け替えに取り組んできました。

現状分析の結果を踏まえて、日常的な維持管理における基本方針の策定ならびに対象橋梁の長寿命 化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針の見直しを行うとともに、必要に応じて、劣化 予測方法や補修工法、補修単価などの見直しを実施しました。

(令和4年追記) 新技術の活用やさらなる事業費の縮減を目的に、改訂を実施しました。

長寿命化修繕計画策定の背景

老朽化対策に関する政府全体の取組として、平成 25 年 6 月に閣議決定した「日本再興戦略」に基づき、インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において、平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」がとりまとめられました。

今後、基本計画に基づき、国、自治体レベルで行動計画の策定を進めることで、全国のあらゆるインフラの 安全性の向上と効率的な維持管理を実現することとされています。

秩父市では、平成27年12月に「秩父市公共施設等総合管理計画」を策定しました。これが、「行動計画」として位置づけられています。今回「個別施設計画」に該当する「橋梁長寿命化修繕計画」を策定します。

長寿命化修繕計画策定の目的

長寿命化修繕計画は、今後老朽化する橋梁の増大に対応するため、地方公共団体自ら計画策定する ことにより、従来の事後的な修繕及び架け替えから予防的な修繕及び計画的な架け替えへの転換を図ると ともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架け替えにかかる費用の縮減を図ることを目的としています。

対象および計画期間

長寿命化修繕計画の対象となる橋梁は、秩父市が管理する橋長2m以上の市道橋すべてとし、今後50年間の対策費用のシミュレーションを行い、10年間の短期修繕計画を作成しました。

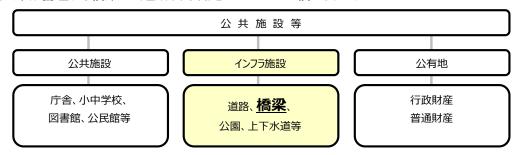
点検およびパトロール

橋梁については、市民生活に直結する重要なインフラであることから、その状態を健全に保つため、5年に1回の頻度で予防保全型の点検・診断等を行います。

加えて、日々の管理については、定期的なパトロールを実施し、安全確保に努めていきます。

2. 対象施設

秩父市が管理する橋梁は、道路法で規定された472橋となります。



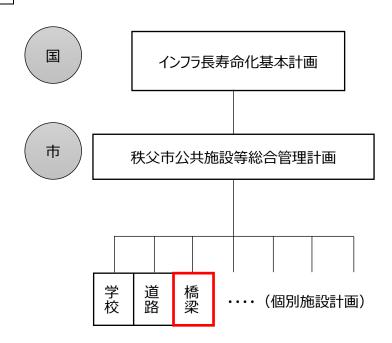
対象橋梁の一覧を巻末に示します。

3. 計画期間

インフラの状態は、経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、定期点検サイクル等を考慮のうえ計画期間を設定し点検結果等を踏まえ、適宜計画を更新するものとします。

秩父市では、今後 10 年間を短期修繕計画と位置づけ、橋梁点検や補修計画を立案しました。将来の 事業費の推移を示すために中長期計画として 50 年間のシミュレーションを行いました。

計画の位置づけ



本計画は、平成 25 年 11 月 29 日にインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議で決定された「インフラ長寿命化基本計画」において策定を期待されている「インフラ長寿命化計画(行動計画)」に該当するもので、「秩父市公共施設等総合管理計画(行動計画)」の個別施設計画として位置付けることとします。

4. 老朽化対策における基本方針

秩父市では健全性の評価が悪い橋梁について優先的に機能保全を行います。このうち緊急時にネットワ ークとして市の機能を確保する路線(避難路、輸送道路、通学路等)や2次災害の被害が大きいと予想 される橋梁(鉄道や道路の上を通る橋梁)を優先します。

加えて、生活道路のうち、孤立集落が発生する可能性のある橋梁など、市民生活に重要な役割を果たす 橋梁も優先的に機能保全を行います。

橋梁の重要度については、橋梁が果たす役割に評価点を設けその組み合わせにより点数化しました。

項目 係数 路線重要度 0.36 橋梁の利用状況 0.20 橋長 0.20 迂回路 0.02 路下条件 0.20 ライフラインの有無 0.02 合計 1.00

橋長(0.2)		
内容	評定点	係数乗算後
5m未満	0	0
5m以上15m未満	35	7
15m以上50m未満	70	14
50m以上	100	20

路線重要度(0.36)

内容	評定点	係数乗算後
一般道路	0	0
幹線道路	100	36

迂回路(0.02)

内容	評定点	係数乗算後
無	100	2
有	0	0

ライフラインの有無(0.02)

内容	評定点	係数乗算後
無	0	0
有	100	2

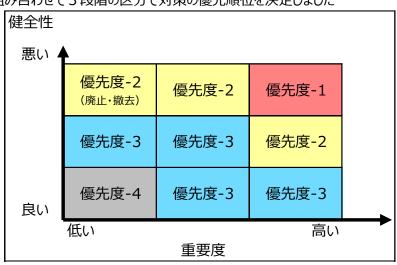
橋梁の利用状況(0.2)

11-32-14 - 1-37-13-10-10-0(+)					
内容	評定点	係数乗算後			
2車線以上	100	20			
1車線対向可能	80	16			
1車線対向不可	60	12			
歩道橋	40	8			
側道橋	20	4			
通行止め等	0	0			

路下条件(0.2)

システム 分類	グループ			評定点 係数乗算後
河川	河川			8
道路	道路			16
鉄道	鉄道	東京発電		20
開水路	水路	沢	排水路	4
湖沼	湖	堀		2
海岸	公園	土地	管理地	12
その他	谷	斜面	その他	0

また、優先順位の考え方については、「事故や不具合が発生した場合の被害の大きさ(重要度)」と「維 持管理を怠ったときに事故や不具合が発生する確率(健全性)」の2つで対策の優先順位を評価し、両 者の評価項目を組み合わせて3段階の区分で対策の優先順位を決定しました



健全性の評価につきましては、5年に1度の頻度で実施している橋梁点検の結果を用いています。

橋梁点検の結果は、4 段階評価となっており、この評価基準は国が定めたもので、日本全国共通の評価 基準となります。

判定区分の表

	区分	状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
П	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の 観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ш	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に 措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能 性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

※出典:道路橋定期点検要領(平成31年2月 国土交通省道路局)

この判定区分結果の悪い橋梁から機能保全を行います。

将来的な利用形態や重要度、ライフサイクルコストの検討、ほかの事業との関係性など様々な条件を検討するため、実施までに期間を要する場合があります。

5. 個別施設の状態等

秩父市では、道路橋定期点検要領による橋梁点検を平成 24 年度から平成 30 年度の 5 か年で対象 橋梁すべてに対して実施しました。健全性の判定は、以下のようになりました。

					(橋)
橋長		健全	全性		合計
(m)	I	П	Ш	IV	
2~5	61	78	15	0	154
5 ~ 15	55	126	24	0	205
15~50	14	55	10	0	79
50~100	2	14	5	0	21
100以上	1	7	5	0	13
合計	133	280	59	0	472

					(橋)
经温年粉		健全	è性		合計
経過年数	I	Π	Ш	IV	
50年以上	56	85	29	0	170
50年未満	77	195	30	0	302
合計	133	280	59	0	472

橋梁単位で早期補修が必要なⅢ判定の橋梁は 59 橋であり、緊急対応が必要なⅣ判定の橋梁はありませんでした。また、建設後 50 年以上経過している橋梁の約 17%が早期補修が必要になるのに対し、建設後 50 年未満の橋梁は約 10%と古い橋梁の損傷が進行していることがわかりました。

早期措置が必要な橋梁につきましては、計画的に補修を実施していく予定です。その他、将来の劣化予測や長寿命化修繕計画に従い、引き続き機能保全を実施していきます。

6. 対策内容と実施時期

「4.対策の優先順位の考え方」及び「5.個別施設の状況等」を踏まえ、次回の点検・診断や修繕・更新等の必要な対策について、講じる措置の内容や実施時期を以下の条件により施設ごとに整理しました。

なお、この計画は今後の定期点検結果に基づき、随時見直すこととし、更新の機会を捉えた機能転換・ 用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等についても整理を進めます。

対策内容・対策時期に関しては、以下の条件を活用しました。

6-1 対策工法

採用する対策工法は、次の結果を適用しました。

部材	材料	対策工法
	鈿	塗装塗替え
	到判	当て板補強
→ +⁄=		表面含侵
主桁 	RC•PC	ひびわれ注入
		断面修復
		炭素繊維接着
+五二		ひびわれ注入
情報 機制 機制	コンクリート	断面修復
们可以		Co 巻き立て

部材	材料	対策工法
		床板防水
		表面含侵
床板	RC	ひびわれ注入
		断面修復
		炭素繊維接着
支承	支承	支承再塗装
伸縮装置	伸縮装置	伸縮装置取替工

6-2 対策工法の選定

適用する対策工法および対策範囲に関しては、橋梁ごとに損傷種類や発生箇所が様々であるため、点検調書より諸元情報・損傷図・損傷写真を確認し、個別に設定しました。

部材		対策設定内容の基本的な考え方	
		・基本的に全面の塗装塗替えを想定する。	
	錮	・母材の腐食(減厚・孔食)が想定される場合は、当て板補強を計上する。	
主構造		・なお、支承の塗り替えも同時に行うことを想定している。	
土佛廷		・表面含浸を行うことを基本とする。	
	コンクリート	・ひび割れ注入および断面修復を想定する。	
		・なお、著しい損傷の場合は、炭素繊維接着を計上する。	
支承		・桁塗装を実施する際、支承に腐食が発生している場合は、併せて支承塗替えを計上する。	
		・支承の交換が必要な損傷が発生しているものは、支承交換を計上する。	
伸縮装置		・鋼製の伸縮装置など、交換が必要な損傷が発生している場合は、伸縮装置取替を計上する。	

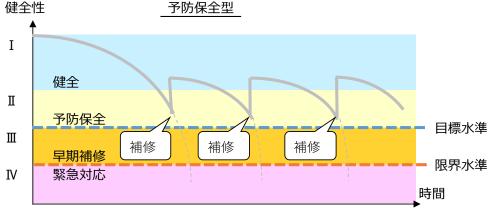
6-3 対策実施時期について

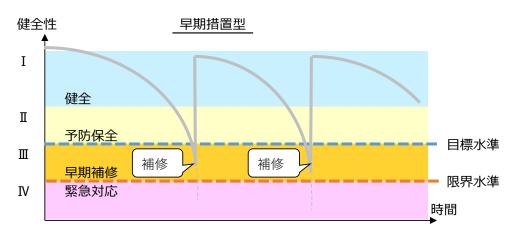
対策実施時期は、上記の考えで計上した対策工法に対して、投資可能額がどの程度かによって影響を受けます。以降の対策費用、投資可能な予算の整理結果を踏まえ、決定することとなります。

一方で、対策要否を決定する必要があり、そのためには管理水準の設定が必要となります。こちらも、将来推計より設定した下表の結果を適用することとしました。

グループ	管理区分	管理水準 (対策実施時期)	対象橋梁
1	予防保全型	健全性Ⅱで対策を計画	・秩父市の重要路線に架かる橋梁で 特に重要と認められる橋梁
2	早期措置型	健全性Ⅲで対策を計画	・1,3に該当しない橋梁 (LCCの観点から補修効果が期待できる橋梁)
3	観察保全型	使用限界に達した時点で 架替または補修を計画	・1に該当しない橋梁で、重要度が低い橋梁 (LCCの観点から補修効果が期待できない橋梁)

※LCC: 初期建設費だけでなく、構造設計時に設定された供用期間中に発生する維持管理費用も含めた生涯コスト 健全性 予防保全型





7. 新技術等の活用方針 (令和4年追記)

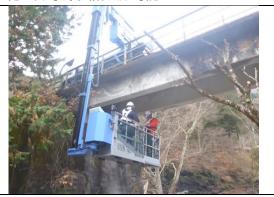
7-1 橋梁点検における新技術等の活用

橋梁点検の効率化などを図るために、「点検支援技術性能カタログ令和4年9月」(以下「性能カタログ)に掲載されている技術や、その他近接目視を充実・補完・代替する技術などの活用を検討しました。 長寿命化修繕計画では、利用可能と思われる新技術の検討を行い道路管理者である監督職員と協議を行い選定したものであるため、実際の橋梁点検では違った新技術が採用される場合があります。 秩父市では、橋梁点検において利用可能な新技術について、フィールドテストを行ってきました。

①新型点検車両による点検

ロープアクセスから点検車両への置き換えにより、効率化となり事業費削減が可能。





幅員 1.8m で設置が可能な橋梁点検車。実績で約 10%の事業費削減ができました。

②ドローンによる点検

ロープアクセスや大型橋梁点検車からドローンへの置き換えにより、効率化となり事業費削減が可能。 (打音・触診点検は行わず画像から健全性の診断を行いました。)





仮設備や交通規制が不要となり、実績で約20%の事業費削減ができました。

令和 5 年度以降の橋梁点検で、新技術を活用する橋梁を 20 橋とします。 また、事業費削減目標を 8 百万円とします。

7-2 補修工事における新技術等の活用

今後実施する橋梁補修工事において、新技術の導入により、事業費削減を目指すこととしました。

補修工事は、橋梁の損傷状況や環境により適用条件が異なるため、実績の多い錆転換型の塗装塗り替え工事を活用することとしました。

秩父市では、NETIS^{**} などを参考に、個別橋梁の対策事業の際に、新技術の活用検討を行い、事業 費削減を行っていきます。

黒錆転換型重防食塗装の事業費削減額は25%以上(NETIS 資料より、1種ケレンと比較した場合)となります。現場条件や塗装仕様など橋梁の架設条件により新技術が適用できない場合もあります。

秩父市では、黒錆転換型重防食塗装以外にも各個別の橋梁の補修設計時に新技術を積極的に活用することにより、今後 10 年間の削減目標を 20 百万円とします。

8. 集約化・統廃合等の検討

秩父市では、今後増大すると予想される橋梁の維持管理費用に対し、地域住民への安全・安心の提供ならびに地域住民サービス提供の水準維持を基本に管理する橋梁の集約化・統廃合計画を策定する。

- ライフサイクルコストの観点から維持補修を行うよりも集約化・統廃合等が有効となる橋梁
- 幅員が狭く利用実績がない(または、極端に少ない) 橋梁
- 迂回道路が整備されており、利用者への負担が少ない橋梁
- これらの橋梁について集約化・統廃合等を検討し、集約化・統廃合による地域住民へのサービス提供 の低下を最小限に抑える

以上を秩父市における橋梁集約化等の基本方針とします。

秩父市では、本庁・荒川支所・吉田支所・大滝支所と管理を 4 区分し管理しています。各管理事務所で状況は異なりますが、利用実績のない橋梁などを管理しています。また、通行止めが続いている路線もあり今後の維持管理の課題でもあります。

秩父市が管理する橋梁で、統廃合等を検討している橋梁は、3 0 橋程度あります。秩父市が統廃合等を考えている橋梁の一例を示します









このような利用頻度が低い橋梁等について、う回路整備や構造変更、廃止など橋梁ごとに検討を行い今後の方針を決定していきます。

秩父市では、今後 10 年間で 10 橋の統廃合を目指します。この結果、将来発生する橋梁点検費・補修対策費・更新費が削減できることとなります。

10 橋の統廃合により長寿命化修繕計画(50年間)の総事業費50 百万円削減を目指します。

9. 費用縮減に関する具体的な方針 (令和4年追記)

9-1 費用の縮減に関する方針

今後、長寿命化修繕計画の策定において、予防保全型の維持管理による事業費削減のほか、全体的なインフラ施設の削減も必要となってきています。秩父市では、今後の橋梁維持管理費の削減のため、新技術の活用を検討し、積極的に新技術を採用していくとともに、撤去・集約化を検討し、撤去・集約化による地域住民へのサービス提供の低下を最小限に抑えつつ、対象となる橋梁を選定します。

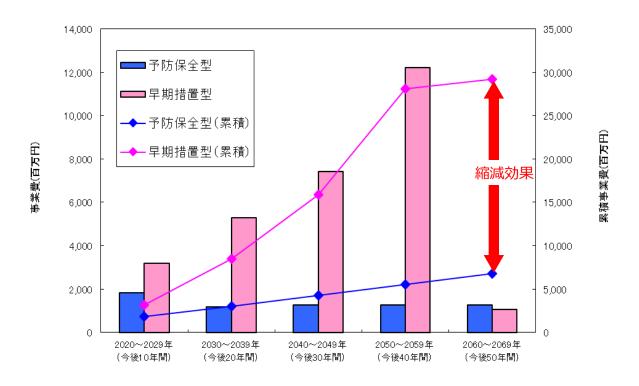
9-2 長寿命化修繕計画によるコスト縮減効果

秩父市の予算(1億円/年)で平準化を行った計画に対し中長期事業計画を策定する橋梁について、 今後50年間の事業費を比較すると、従来の早期措置型289億円に対し、長寿命化修繕計画の実施に よる予防保全型が65億円となり、コスト縮減効果は224億円となりました。

維持管理方法	50 年間に 必要な事業費	年間当たり
①予防保全型	65 億円	1.3 億円
②早期措置型	289 億円	5.8 億円
コスト差①-② (縮減効果)	-224 億円	-4.5 億円

※維持管理方法について

- ①予防保全型とは、予防保全・早期対策・観察保全を組み合わせた管理方法です。
- ②早期措置型とは、損傷が確認されてから対策を行う従来までの事後保全的な管理方法です。



9-3 費用削減効果と目標

秩父市における費用削減効果と目標を以下のように設定しました。

- (1) 撤去・集約化による費用縮減効果と目標
- 50 百万円 10 橋 (50 年間)
- (2) 新技術活用による費用縮減効果と目標(橋梁点検)
- 8百万円 20 橋
- (3) 新技術活用による費用縮減効果と目標(補修工事)
- 20 百万円 黒錆転換型重防食塗装ほか NETIS 工法の採用

巻末資料 対象橋梁の一覧表(1/5)

	(資料 /) 3/3/	同本の 克孜(110)	
	道路橋名	路線名	橋長(m)
1	武之鼻橋	市道幹線1号線	107
2	和銅大橋	市道幹線8号線	143
3	久那橋	市道幹線12号線	140
4	柳大橋	市道幹線74号線	160
5	田中橋	市道幹線65号線	22
6	櫻橋	市道中央625号線	132.4
7	上小川橋	市道原谷181号線	38
8	清水橋	市道高篠275号線	18
9	落合橋	市道尾田蒔428号線	17
10	定峰橋	市道高篠361号線	20
11	無名117号橋	市道尾田蒔435号線	17
12	中郷橋	市道尾田蒔242号線	16
13	小池橋	市道大田227号線	13
14	桜井橋	市道吉田幹線1号線	83
15	桜井橋側道橋	市道吉田幹線1号線	82
16	仲橋	市道吉田幹線3号線	44
17	新吉田橋	市道吉田幹線7号線	52
18	吉田上橋	市道吉田幹線4号線	40
19	椋宮橋	市道吉田幹線4号線	22
20	太田部橋	市道吉田幹線117号線	133
21	滝ノ上橋	市道吉田幹線111号線	21
22	鎌倉橋	市道大滝幹線17号線	25
23	4 7 号橋	市道大滝幹線17号線	15
24	信濃沢橋	市道大滝幹線17号線	26
	新神岡橋	市道大滝幹線8号線	38
26	神岡橋	市道大滝幹線8号線	31
27	小塩沢橋	市道大滝206号線	55
	上石橋	市道大滝106号線	25
-	将門橋	市道荒川幹線4号線	70
	平和橋	市道荒川幹線5号線	82
-	水神橋	市道荒川幹線6号線	21
	宮沢川橋	市道荒川幹線6号線	20
	諸下橋	市道荒川幹線8号線	19
	矢崎橋	市道荒川幹線116号線	15
	錦沢橋	市道荒川上田野110号線	16
	日向橋側道橋	市道荒川幹線120号線	16.4
	下小川橋	市道幹線9号線	64
-	時田中央橋 ・	市道幹線6号線	25
	大門橋	市道幹線71号線	21
	押堀大橋	市道幹線75号線	54
	秩父フルーツ橋	市道幹線59号線	67
	柴宮橋	市道大田1号線	23
	鮒久保橋	市道尾田蒔60号線	17
<u> </u>		市道尾田蒔472号線	17
	無名334号橋	市道尾田蒔453号線	17
	向平橋	市道尾田蒔429号線	17
-	徳雲寺橋	市道尾田蒔333号線	16
	大久保橋	市道浦山20号線	200
	湯澤橋	市道影森72号線	25
	胡桃沢橋	市道浦山2号線	18
	トリコンじ // 八川司	17/2/11日47 17	10

	-	14日2十07101日刻任」	
No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
51	下小影橋	市道浦山17号線	30
52	中央橋	市道幹線7号線	14
53	岩下橋	市道幹線10号線	10
54	無名327号橋	市道幹線59号線	11
55	上郷橋	市道幹線65号線	14
56	大棚橋	市道幹線67号線	12
57	下川橋	市道原谷364号線	12
58	天龍橋	市道尾田蒔236号線	14
59	東原橋	市道尾田蒔246号線	13
60	葦田橋	市道尾田蒔248号線	13
61	正義田橋	市道尾田蒔249号線	13
62	新川橋	市道尾田蒔308号線	12
63	日向橋	市道尾田蒔417号線	13
64	喜福橋	市道大田468号線	11
65	八反田橋	市道大田485号線	14
66	武甲陸橋	市道影森73号線	13
67	楢木橋	市道吉田幹線5号線	96
68	福田橋	市道吉田幹線2号線	33
69	女形橋	市道吉田幹線10号線	32
70	関川橋	市道吉田幹線2号線	37
71	布里沢橋	市道吉田幹線6号線	119
72	四ッ保沢橋	市道吉田幹線6号線	92
	田中橋	市道吉田幹線6号線	30
	松場橋	市道阿熊10号線	25
75	大波見中橋	市道上吉田119号線	32
	向山橋	市道上吉田84号線	32
	滝の沢橋	市道上吉田94号線	15
	黒柏木橋	市道上吉田99号線	16
	多坂橋	市道上吉田124号線	39
	水明橋	市道上吉田116号線	32
	沢戸仲橋	市道石間38号線	16
	石神沢橋	市道吉田幹線114号線	11
	諏訪橋	市道上吉田98号線	14
	故郷橋	市道上吉田105号線	14
	天神橋	市道石間1号線	11
	琴平橋	市道石間1号線	13
	権蔵橋	市道上吉田92号線	14
	男衾橋	市道石間32号線	11
	馬込橋	市道上吉田112号線	14
90		市道上吉田124号線	14
	ガク沢橋	市道大滝幹線17号線	26
	中野沢橋	市道大滝幹線17号線	26
	井戸沢橋	市道大滝幹線4号線	84
	塩沢もみじ橋	市道大滝13号線	98
	井戸沢橋	市道大滝13号線	49
	万年橋	市道大滝幹線2号線	50
	沖の橋 彦十沢橋	市道大滝111号線	17
		市道大滝206号線	85
	塩沢橋	市道大滝206号線	44
TOO	倉沢橋	市道大滝199号線	34

巻末資料 対象橋梁の一覧表(2/5)

No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
		市道大滝幹線17号線	11
	ムジナ橋	市道大滝幹線17号線	12
	5 1 号橋	市道大滝幹線17号線	13
	西沢橋	市道大滝幹線17号線	12
	三国橋	市道大滝幹線17号線	12
_	西の沢橋	市道大滝192号線	14
	高橋	市道荒川幹線4号線	25
	湯ノ入橋	市道荒川幹線4号線	33
	二見沢橋	市道荒川幹線4号線	26
	諸上橋	市道荒川幹線124号線	92
	観音橋	市道荒川日野20号線	30
	山の神橋	市道荒川幹線113号線	12
	寺沢中央橋	市道荒川日野22号線	12
	山田橋	市道高篠103号線	34
	植木高架橋	市道吉田幹線5号線	90
	太平橋	市道大滝19号線	37
	境沢橋	市道荒川幹線4号線	36
	姥神橋	市道荒川幹線4号線	30
	中山橋	市道荒川幹線4号線	50
	金倉橋	市道浦山18号線	39
_	無名1号橋	市道幹線1号線	4
_		市道幹線3号線	
	無名3号橋	1 : 2 11 (2 = 12	8
	上伊古田橋	市道幹線7号線	
	田尻橋 	市道幹線10号線	6
	斉戸橋	市道幹線54号線	6
	府坂橋 	市道幹線57号線	9
	長森橋	市道幹線58号線	8
	矢口橋 無名 8 6 日 括	市道幹線58号線	2
_	無名26号橋	市道幹線64号線	4
	片瀬橋	市道幹線65号線	4
	弁天橋	市道幹線67号線	8
	日野田橋	市道幹線70号線	10
	大宮橋	市道中央3号線	9
	無名79号橋	市道中央4号線	3
	無名77号橋	市道中央9号線	4
_	無名38号橋	市道中央77号線	4
	遊龍橋	市道中央79号線	4
	無名42号橋	市道中央106号線	4
_	無名72号橋	市道中央200号線	3
	無名316号橋	市道中央600号線	10
	無名317号橋	市道中央600号線	10
	山宮橋	市道原谷268号線	6
	高侭橋	市道原谷279号線	6
	前原橋	市道原谷290号線	5
	無名101号橋	市道原谷296号線	4
	無名97号橋	市道原谷322号線	3
	祝山橋	市道原谷333号線	7
	無名87号橋	市道原谷364号線	4
	無名112号橋	市道尾田蒔20号線	3
150	押廻し橋	市道尾田蒔70号線	7

	<u>'</u>	14日2十07101日刻日	<u>' </u>
No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
151	無名124号橋	市道尾田蒔84号線	3
152	無名297号橋	市道尾田蒔150号線	3
153	無名146号橋	市道尾田蒔161号線	6
154	上萬地橋	市道尾田蒔214号線	8
155	無名149号橋	市道尾田蒔217号線	8
156	井森橋	市道尾田蒔220号線	9
157	無名144号橋	市道尾田蒔230号線	9
158	無名128号橋	市道尾田蒔263号線	4
159	無名120号橋	市道尾田蒔300号線	10
160	川原田橋	市道尾田蒔412号線	9
161	坊平橋	市道尾田蒔413号線	9
162	無名339号橋	市道尾田蒔424号線	6
163	無名338号橋	市道尾田蒔424号線	6
164	無名335号橋	市道尾田蒔442号線	3
165	無名163号橋	市道久那147号線	3
166	石原河橋	市道高篠94号線	8
167	無名184号橋	市道高篠119号線	6
168	無名185号橋	市道高篠119号線	3
169	前河原橋	市道高篠131号線	9
170	無名189号橋	市道高篠154号線	4
171	無名325号橋	市道高篠159号線	6
172	沢の口橋	市道高篠208号線	6
173	無名199号橋	市道高篠247号線	4
174	無名201号橋	市道高篠252号線	7
175	洗心橋	市道高篠260号線	4
176	聖橋	市道高篠261号線	5
177	無名206号橋	市道高篠263号線	5
178	無名209号橋	市道高篠273号線	4
179	田乃原橋	市道大田3号線	4
180	無名219号橋	市道大田22号線	4
181		市道大田212号線	8
182	無名223号橋	市道大田221号線	5
183	無名248号橋	市道大田434号線	8
184	無名250号橋	市道大田447号線	6
185	無名247号橋	市道大田511号線	8
186	伊古田橋	市道大田512号線	7
187	腰ノ下橋	市道大田517号線	9
	矢口橋	市道大田531号線	4
	無名234号橋	市道大田539号線	3
	日影橋	市道大田540号線	8
	中央橋	市道大田543号線	8
	無名332号橋	市道大田546号線	3
	宮沢橋	市道大田566号線	9
	伊古田橋	市道大田580号線	5
	滝ノ入橋	市道影森27号線	5
	無名270号橋	市道影森44号線	3
	無名278号橋	市道影森91号線	3
	大神楽沢橋	市道浦山21号線	8
	小堀橋	市道浦山23号線	4
	無名222号橋	市道太田219号線	15
•		<u>- ·-</u>	

巻末資料 対象橋梁の一覧表(3/5)

	(五)	同本等 克孜(6/6/	
No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
201	秩父橋	市道中央607号線	135
202	秩父ふるさと歩道橋	市道高篠360号線	55
203	無名80号橋	市道中央22号線	2
204	無名78号橋	市道中央26号線	2
205	無名43号橋	市道中央108号線	2
206	無名73号橋	市道中央166号線	3
207	無名71号橋	市道中央170号線	2
208	無名70号橋	市道中央171号線	2
209	井戸尻橋	市道中央473号線	14
210	無名61号橋	市道中央573号線	9
211	無名102号橋	市道原谷301号線	2
212	無名96号橋	市道原谷319号線	2
213	無名114号橋	市道尾田蒔50号線	2
214	無名173号橋	市道高篠1号線	2
215	無名174号橋	市道高篠3号線	3
216	無名176号橋	市道高篠5号線	3
217	天仁橋	市道高篠104号線	14
218	下前鹿原橋	市道高篠154号線	12
219	薬師橋	市道高篠156号線	9
220	無名193号橋	市道高篠158号線	10
221	無名324号橋	市道大田145号線	2
222	無名328号橋	市道大田264号線	3
223	無名259号橋	市道影森27号線	2
224	無名272号橋	市道影森50号線	2
	無名274号橋	市道影森50号線	3
	久形橋	市道上吉田58号線	29
	山女魚沢橋	市道吉田幹線1号線	6
	登蚊沢橋	市道吉田幹線12号線	5
	天神橋	市道吉田幹線4号線	7
	宮外戸橋	市道吉田幹線103号線	5
	無名17号橋	市道吉田幹線104号線	4
	前沢橋	市道吉田幹線101号線	6
	布里沢1号橋	市道下吉田303号線	9
	布里沢2号橋	市道下吉田303号線	8
	布里沢3号橋	市道下吉田303号線	9
	四ッ保橋	市道下吉田303号線	9
	沢戸橋	市道石間35号線	7
	大波見橋	市道上吉田119号線	9
	登蚊沢橋	市道久長17号線	3
	外和戸橋	市道久長21号線	8
	無名31号橋	市道久長40号線	4
	松葉2号橋	市道阿熊11号線	6
	万場沢橋	市道下吉田149号線	4
	関橋	市道下吉田202号線	7
	布里山1号橋	市道下吉田220号線	5
	布里山2号橋	市道下吉田223号線	9
-	中主山2万偏 虫神橋	市道石間7号線	10
-	半納1号橋	市道石間32号線	8
	<u> </u>	市道久長46号線	8
	塚越橋	市道上吉田117号線	9
200	"水炝"间	中尼工口川111万秋	9

No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
251	明ヶ平橋3号橋	市道上吉田92号線	4
252	沢ノ入沢橋	市道吉田幹線109号線	2
253	無名25号橋	市道久長20号線	2
254	福田橋	市道下吉田92号線	2
255	無名87号橋	市道上吉田75号線	2
256	藤芝1号橋	市道久長35号線	3
257	大血川橋	市道大滝幹線4号線	28
258	バラ沢橋	市道大滝幹線17号線	10
259	4 9 号橋	市道大滝幹線17号線	10
260	5 7 号橋	市道大滝幹線17号線	5
261	2 3 号橋	市道大滝16号線	7
262	上唐沢橋	市道大滝14号線	6
263	2 4 号橋	市道大滝102号線	9
264	3 7 号橋	市道大滝172号線	4
265	大洞橋	市道大滝12号線	170
266	花御堂橋	市道荒川幹線123号線	25
267	和田橋	市道荒川幹線3号線	9
268	西之沢橋	市道荒川幹線3号線	7
269	大久保沢橋	市道荒川幹線4号線	5
270	第一愛宕橋	市道荒川幹線4号線	5
271	宮沢橋	市道荒川幹線4号線	6
272	上錦沢橋	市道荒川幹線2号線	5
273	上大塚橋	市道荒川幹線116号線	6
274	寺沢橋	市道荒川幹線113号線	6
275	平溝橋	市道荒川幹線113号線	4
276	上寺沢橋	市道荒川幹線113号線	3
277	西小沢橋	市道荒川幹線121号線	4
278	第三愛宕橋	市道荒川幹線118号線	5
279	第二深入橋	市道荒川幹線118号線	6
280	柳田橋	市道荒川幹線119号線	6
281	姥ヶ平橋	市道荒川幹線113号線	5
282	皆谷原橋	市道荒川日野32号線	5
283	沢の入橋	市道荒川日野15号線	5
284	河原橋	市道荒川日野23号線	7
285	上の台橋	市道荒川白久3号線	8
286	谷津川橋	市道荒川白久6号線	7
287	六所橋	市道荒川白久38号線	10
288	中野橋	市道荒川白久38号線	4
289	深入橋	市道荒川白久26号線	9
290	神沢橋	市道荒川白久21号線	6
291	上ノ沢橋	市道荒川白久49号線	6
292	飛沼川橋	市道荒川上田野4号線	8
293	安谷橋	市道荒川上田野144号線	65
294	大塚橋	市道荒川日野39号線	3
295	新土橋	市道荒川白久2号線	3
296	上塩沢橋	市道大滝13号線	102
297	大滝橋	市道大滝127号線	81.2
298	三十槌橋	市道大滝9号線	48
299	仲橋側道橋	市道吉田幹線3号線	47
300	新太平橋	市道大滝14号線	46

巻末資料 対象橋梁の一覧表(4/5)

	(資料 /) 外	同本の 克孜(1707	
No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
301	吉田上橋側道橋	市道吉田幹線4号線	41
302	登竜橋	市道大滝幹線7号線	40
303	中双里橋	市道大滝16号線	38
304	萩川橋	市道幹線10号線	26
305	無名110号橋	市道尾田蒔31号線	2
306	田倉橋	市道阿熊12号線	19
307	喜び橋	市道上吉田106号線	18
308	うるしくぼ橋	市道大滝206号線	16
309	無名95号橋	市道上吉田97号線	15
310	無名111号橋	市道尾田蒔396号線	15
311	無名229号橋	市道大田238号線	13
312	無名230号橋	市道大田239号線	12
313	無名341号橋	市道尾田蒔249号線	12
314	無名227号橋	市道大田232号線	11
315	無名228号橋	市道大田234号線	11
316	無名251号橋	市道大田467号線	11
317	無名231号橋	市道大田245号線	11
318	柿沢橋	市道阿熊8号線	10
	無名258号橋	市道影森24号線	10
	無名119号橋	市道尾田蒔302号線	10
	無名256号橋	市道大田472号線	10
	無名127号橋	市道尾田蒔426号線	9
	無名62号橋	市道中央598号線	9
	無名140号橋	市道尾田蒔239号線	8
	無名238号橋	市道大田334号線	8
	無名220号橋	市道大田125号線	8
	守岩2号橋	市道阿熊7号線	8
	明ヶ指橋	市道荒川上田野114号線	8
	大畑橋	市道荒川白久40号線	7
	無名143号橋	市道尾田蒔243号線	7
	無名142号橋	市道尾田蒔236号線	7
	中島橋	市道荒川贄川3号線	7
	無名89号橋	市道上吉田90号線	7
	無名1035個無名1035個	市道原谷292号線	7
	無名1035偏 柚の木1号橋	市道石間11号線	
	下反橋		6
		市道荒川贄川8号線	6
	無名288号橋	市道大田467号線	6
	天徳寺橋	市道久長19号線	6
	無名255号橋	市道大田469号線	6
	無名289号橋	市道大田467号線	6
	無名153号橋	市道尾田蒔194号線	6
	無名249号橋	市道大田434号線	5
	諏訪橋	市道久長31号線	5
	無名89号橋	市道原谷350号線	5
	無名105号橋	市道原谷297号線	5
	事上沢橋	市道荒川上田野114号線	5
	2 9 号橋	市道大滝136号線	5
	南山橋	市道荒川上田野41号線	5
	無名226号橋	市道大田228号線	5
350	無名83号橋	市道別所68号線	5

No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
351	無名147号橋	市道尾田蒔221号線	5
352	無名27号橋	市道久長30号線	5
353	無名75号橋	市道上吉田29号線	5
354	無名200号橋	市道高篠251号線	5
355	無名40号橋	市道中央80号線	5
356	無名188号橋	市道高篠152号線	5
357	下大塚橋	市道荒川日野34号線	5
358	無名211号橋	市道高篠191号線	5
359	無名287号橋	市道大田461号線	5
360	無名187号橋	市道高篠131号線	5
361	弟富士橋	市道荒川日野26号線	5
362	第二愛宕橋	市道荒川白久31号線	5
363	中丸橋	市道荒川白久24号線	5
364	長畑橋	市道荒川白久47号線	5
365	無名165号橋	市道久那170号線	4
366	無名190号橋	市道高篠155号線	4
367	無名85号橋	市道上吉田63号線	4
368	無名286号橋	市道大田457号線	4
369	無名215号橋	市道高篠340号線	4
370	後千鹿谷2号橋	市道上吉田115号線	4
371	無名93号橋	市道原谷388号線	4
372	無名178号橋	市道高篠45号線	4
373	室久保1号橋	市道阿熊26号線	4
374	無名212号橋	市道高篠192号線	4
375	2 8 号橋	市道大滝131号線	4
376	無名254号橋	市道大田469号線	4
377	第二事上橋	市道荒川上田野119号線	4
378	無名41号橋	市道中央88号線	4
379	彦久保橋	市道阿熊5号線	4
380	無名205号橋	市道高篠263号線	4
381	室久保2号橋	市道阿熊26号線	3
382	川久保2号橋	市道阿熊28号線	3
383	無名329号橋	市道大田322号線	3
384	天女平橋	市道荒川白久47号線	3
385	無名214号橋	市道高篠309号線	3
386	無名94号橋	市道上吉田94号線	3
387	無名75号橋	市道中央57号線	3
388	無名180号橋	市道高篠75号線	3
389	3 2 号橋	市道大滝164号線	3
390	無名92号橋	市道原谷388号線	3
391	無名336号橋	市道尾田蒔343号線	3
392	松岡橋	市道上吉田58号線	3
393	無名69号橋	市道中央157号線	3
394	無名224号橋	市道大田226号線	3
395	無名32号橋	市道久長40号線	3
396	無名95号橋	市道原谷350号線	3
397	無名233号橋	市道尾田蒔61号線	3
	無名279号橋	市道尾田蒔299号線	3
399	無名216号橋	市道高篠324号線	3
400	無名84号橋	市道上吉田58号線	3

巻末資料 対象橋梁の一覧表(5/5)

No. 道路橋名 路線名 橋長(m) 401 無名130号橋 市道太田部28号線 402 無名98号橋 市道上吉田100号線 3 市道高篠266号線 403 無名207号橋 404 無名282号橋 市道高篠337号線 2 2 405 無名280号橋 市道尾田蒔299号線 406 無名296号橋 2 市道尾田蒔274号線 407 無名122号橋 市道尾田蒔307号線 3 2 408 無名 4 5 号橋 市道中央110号線 2 409 無名166号橋 市道久那185号線 410 第一事上橋 2 市道荒川上田野108号線 2 411 無名109号橋 市道尾田蒔1号線 2 412 無名273号橋 市道影森51号線 413 無名74 号橋 市道中央45号線 2 2 414 無名 4 7 号橋 市道中央115号線 415 無名264号橋 市道影森37号線 2 2 416 無名305号橋 市道影森39号線 417 無名71号橋 市道上吉田111号線 2 418 無名145号橋 市道尾田蒔146号線 2 419 無名130号橋 市道尾田蒔258号線 2 420 無名 2 6 1 号橋 市道影森30号線 2 421 無名239号橋 2 市道大田371号線 422 八坂橋 市道上吉田54号線 423 無名115号橋 2 市道尾田蒔48号線 424 第三安谷川橋 16 市道荒川日野17号線 425 第二安谷川橋 市道荒川日野1号線 10 9 426 無名76号橋 市道上吉田35号線 8 427 無名147号橋 市道下吉田221号線 7 428 無名 1 5 8 号橋 市道久那78号線 5 429 上郷橋 市道荒川贄川18号線 430 無名55号橋 市道下吉田91号線 5 5 431 無名57号橋 市道下吉田98号線 5 432 無名315号橋 市道尾田蒔187号線 433 無名176号橋 市道下吉田341号線 5 434 無名 9 4 号橋 市道原谷381号線 5 435 後千鹿谷1号橋 市道上吉田38号線 5 436 無名167号橋 5 市道久那198号線 437 第二川端橋 市道荒川日野9号線 4 438 大谷沢2号橋 市道上吉田23号線 4 439 無名34号橋 市道久長40号線 4 440 草塚橋 4 市道荒川幹線110号線 441 無名30号橋 4 市道久長36号線 442 無名109号橋 4 市道石間6号線 443 玉田橋 4 市道荒川贄川27号線 444 無名106号橋 4 市道石間3号線 4 445 無名152号橋 市道尾田蒔219号線 3 446 棒ノ入沢橋 市道石間4号線 3 447 無名108号橋 市道石間6号線 3 448 無名90号橋 市道原谷333号線 449 無名128号橋 3 市道石間32号線 450 無名33号橋 3 市道久長40号線

No.	道路橋名	路線名	橋長(m)
451	無名35号橋	市道久長41号線	3
452	無名36号橋	市道久長42号線	3
453	柚の木3号橋	市道石間37号線	3
454	無名70号橋	市道上吉田111号線	3
455	無名45橋	市道阿熊12号線	2
456	無名164号橋	市道久那157号線	2
457	無名175号橋	市道高篠4号線	2
458	5 3 号橋	市道大滝幹線17号線	7
459	5 4 号橋	市道大滝幹線17号線	7
460	5 2 号橋	市道大滝幹線17号線	2
461	佐久良橋	市道幹線51号線	278
462	番戸橋	市道吉田幹線2号線	144
463	無名170号橋	市道久那206号線	4
464	無名283号橋	市道高篠213号線	4
465	無名198号橋	市道高篠218号線	4
466	無名197号橋	市道高篠213号線	5
467	大谷沢1号橋	市道上吉田23号線	7
468	3 0 号橋	市道大滝150号線	4
469	第一川端橋	市道荒川日野9号線	5
470	安谷川橋	市道荒川日野9号線	6
471	1 4 号橋	市道大滝幹線11号線	3.5
472	萩川橋側道橋	市道幹線10号線	26

秩父市橋梁長寿命化修繕計画 (個別施設計画)

秩父市地域整備部 道路維持課

〒368-8686 埼玉県秩父市熊木町 8-15 電話:0494-26-6385